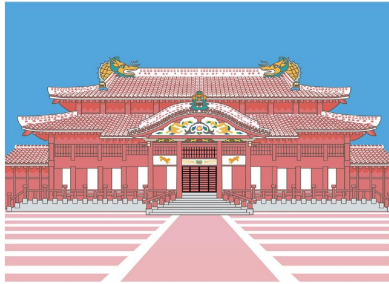


多角的に捉えた地域活性化～沖縄の過去・現在・未来



<メンバー>

- ・大学院生：正岡涼
- ・学部生：井上慶太郎、吉川侑希、吉川莉里、笹岡宗史、芦名瑞紀、白木俊輔、西田慧、大村優翔、久保裕睦、小林沙紀、真島大翔
- ・指導教員：バートル、大竹英理子、宮本純至

発表内容

1. 課題認識と着眼点
 - ・ 研究背景と現状認識
 - ・ 課題の整理
2. 研究の方向性
 - ・ 研究目的、研究対象、方法論
 - ・ 今後の研究計画

1. 課題認識と着眼点 (1) 研究背景と現状認識

① 琉球王国の歴史

- 1429年に成立、1879年に日本に編入（450年間続いた王国）
- 約270年にわたって「日中両属」の外交関係を維持
- 日本と中国の中継貿易・文化交流のハブ

② 現在の課題

- 最低賃金：全国ワースト2位
- 若者の県外就職率：高卒43.9%、大卒97%
- 子どもの貧困率：29.9%
- 若年失業率：4.4%

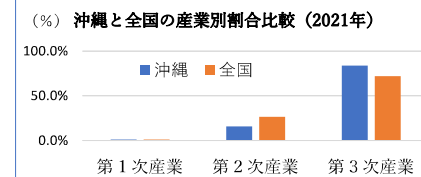


戦後沖縄と経済構造

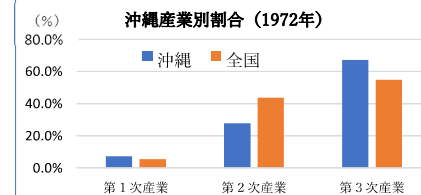
- 1972年に本土復帰
- 米軍基地が集中（全国の74%が沖縄）
- 基地・公共事業・観光への依存＝「3K経済」

1. 課題認識と着眼点 (1) 研究背景と現状認識

③ 観光産業に偏った経済構造



注：別に雇利子等の控除される項目もあるため、第1次～3次産業の合計の数値が100%とはならない。
出所：沖縄総合事務局『沖縄県経済の概況』（令和6年10月）データをもとに筆者作成



注：別に雇利子等の控除される項目もあるため、第1次～3次産業の合計の数値が100%とはならない。
出所：沖縄総合事務局『沖縄県経済の概況』（令和6年10月）データをもとに筆者作成
出所：総務省および総務省統計局データをもとに筆者作成

沖縄経済の構造的課題

- 第3次産業（観光・サービス業）：83.8%
→ 全国平均（71.9%）より高く、**経済が極端に**

観光に依存

- 第2次産業（製造業など）：15.7%
→ 全国平均（26.6%）より大きく下回る
→ 地理的制約・インフラ不足・人材不足・技術

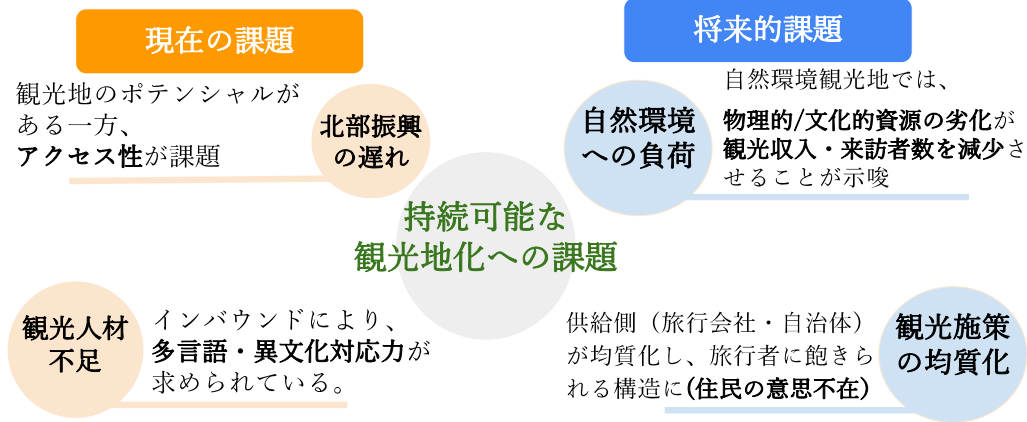
力不足などが要因

- 第1次産業（農業・漁業など）：1.1%
→ 全国平均（1.0%）とほぼ同等だが、
→ サトウキビ・マンゴー中心で**規模は小さい**
→ 島嶼性による物流コスト・自然環境の厳しき・担

い手不足・高齢化などが課題

1. 課題認識と着眼点

(2) 課題の整理 ①沖縄を持続可能な観光地にするための方法



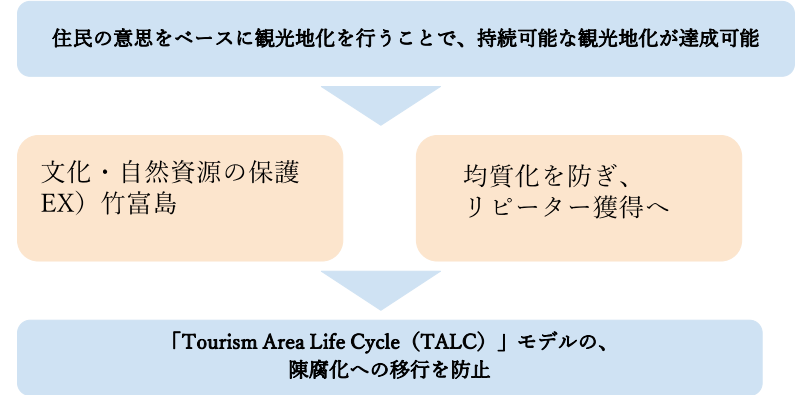
4

1. 課題認識と着眼点

(2) 課題の整理

①沖縄を持続可能な観光地にするための方法

○ 仮説



5

1. 課題認識と着眼点

(2) 課題の整理

②ジャングリアがもたらす価値と経済効果の検証

○ 価値

- ・日本への経済効果をもたらす産業構造へ影響を与える
- ・沖縄本島北部と沖縄の活性化

○ 効果

経済効果 約6,582億円

雇用創出 約7万人

アジアからの観光客増加

○ 仮説

歴史や地政学的背景から沖縄を捉えることで、ジャングリアは観光施設以外の役割をもたらすのではないか

6

1. 課題認識と着眼点

(2) 課題の整理

③グローバル発信拠点化の可能性

- ・済州平和フォーラムは、アジア太平洋地域の持続可能な平和と繁栄を目的として開催開始から2025年に20周年を迎え、済州島だけではなく韓国の知名度の向上と地域の活性化に大きな相乗効果をもたらしている。
- ・沖縄県は、中国、東南アジアなど近い距離に位置していることに加え、済州島同様、歴史的に海上交通の要衝であった。毎年、国内外から多くの観光客が訪れている。

沖縄では、済州フォーラムと同様またはそれ以上の機能をもった国際交流や協力を促す情報発信の拠点になり得るのではないかと考えられる

	沖縄県	済州特別自治道
人口	1 4 6 万人	7 0 万人
面積	2, 2 8 1 km ²	1, 8 4 5 km ²
歴史	琉球王国、日中両属、海上交通の要衝、沖縄戦 (1945年)	耽羅王国、朝貢体制、海上交通の要衝、4・3事件 (1948年)

7

1. 課題認識と着眼点

(2) 課題の整理

④米軍基地イベントを有効活用し地域活性化につなげる

背景

- 米軍基地問題の中で基地移設や撤退は難しい
- 米軍基地には経済的影響がある

課題

- 米軍基地関連のイベントによる地域活性化
- 地元住民の参加ができ、在日アメリカ人と交流できるような仕組み作り
- 観光産業の依存の脱却
- 地元住民の参加

仮説：他の米軍基地イベントを取り入れられないか。

- 横田基地のように特産品や工芸品を出店したフリーマーケットの実施
- キャンプ座間の「日米友好 盆踊りフェスティバル」は、盆踊りや花火大会、ライブ音楽。これを活用して、沖縄のエイサーを取り入れたイベント
- 横須賀米海軍基地のようにアメリカンフードを多く出店し地域住民の興味を引く

7

9

1. 課題認識と着眼点

(2) 課題の整理

⑤沖縄のプロスポーツの観点から地域活性化を図る

FC琉球 (サッカー)

収容人数：10,189人 平均入場者数：3,007人 総動員数：57, 136人

地域貢献

- 青少年育成**: 「夢パス」や無料バスツアーで子どもたちを試合に招待し、交通安全教室やサッカー教室も実施。
- 海洋保全**: 絶滅危惧種のジンベイザメ啓発活動やビーチクリーンを通じ、環境意識向上を図る。
- 県産品・食糧支援**: 「琉球応援弁当」開発・販売で県産品を流通促進し、売上の一部や弁当配布で子どもたちの食糧を支援。

琉球ゴールデンキングス (バスケットボール)

収容人数：10,000人 平均入場者数：7,005人 総動員数：238,176人

(2023-24シーズンの物販収入は4.87億円でこれもリーグ1位となっている。)

地域貢献

- 子ども向け活動**: ホームタウンのあいさつ運動、クリーン活動、保育園訪問、バスケットボールクリニック、ひとり親世帯や子ども食堂の子どもたちをホームゲームに招待。
- 地域活性化**: 沖縄市を中心とした地域振興への貢献、イベント参加、沖縄アリーナと連携した地域活性化。
- 社会貢献**: 「沖縄をもっと元気に！」を理念に、スポーツを通じたより良い社会形成への貢献を目指す

8

10

2. 研究の方向性

(1) 目的・対象・方法論

研究目的：

観光・産業・若者・情報発信拠点など多様な視点から沖縄の地域活性化に向けた方法論を提示する。

方向性① 文献調査と実地調査を通じて沖縄の具体的課題を明らかにする

方向性② 上述した五つの視点からその持続可能性を検証し明らかにする

研究対象：沖縄

研究方法：文献調査、フィールドワーク、アンケート・ヒアリング調査

文献と実地調査の結果を踏まえ、「多角的に捉えた地域活性化～沖縄の過去・現在・未来」について若者ならではの提案を行う。

10

11

2. 研究の方向性

(2) 今後の研究計画

- 文献調査（歴史、産業、若者、貧困、グローバル発信拠点化）

- フィールドワーク（2025年9月8日～10日、沖縄現地調査）

- 沖縄県庁や株式会社刀など関係者へのヒアリング調査

- 上記活動を踏まえ、分析・検証作業を行いながら論文としてまとめる

11

12

参考文献（ウェブサイトを含む）

1. 寺島実郎「脳力のレッスン『国交なき交易』としての江戸期の日中関係一七世紀オランダからの視界（その28）」『世界』2014年6月号、岩波書店
2. 寺島実郎「脳力のレッスン 江戸期の琉球国と東アジア、そして沖縄の今一七世紀オランダからの視界（その28）」『世界』2015年4月号、岩波書店
3. 大江健三郎『沖縄ノート』
4. 外間守善『沖縄の歴史と文化』、中公新書、1986年
5. 桜澤誠『沖縄の現代史』、中公新書、2015年
6. 『日本人として知っておきたい琉球・沖縄』、PHP新書、2022年
7. 高良倉吉『沖縄問題ーリアリズムの視点から』、中公新書、2017年
8. 高良倉吉『琉球王国』、岩波書店、1993年
9. 高橋哲哉『沖縄の米軍基地『県外移設』を考える』、集英社新書、2015年
10. 大久保潤・篠原章『沖縄の不都合な真実』、新潮新書、2015年
11. ヨーゼフ・クライナー著、沖縄大学地域研究所編『世界の沖縄学: 沖縄研究50年の歩み』、芙蓉書房出版、2012年

12

13

12. 前田勇樹・古波蔵契『かたりあう沖縄近現代史: 沖縄のこれからを引き継ぐための七つのムヌガタイ』、ボーダーインク、2025年
13. 今林直樹『沖縄の歴史・政治・社会』、大学教育出版、2016年
14. 桜澤誠『沖縄観光産業の近現代史』、人文書院、2021年
15. 『ヤンキーと地元ー解体屋、風俗経営者、ヤミ業者になった沖縄の若者たち』、筑摩書房、2024年
16. 『裸足で逃げる沖縄の夜の街の少女たち』、太田書房、2017年
17. Jeju 「済州フォーラム2025、60ヶ国4千人以上が参加 53セッション運営」
https://www.investkorea.org/jj-jp/bbs/i-2151/detail.do?ntt_sn=491350
(参照日: 2025年6月5日)
18. 沖縄県公式HP 「沖縄県の概要」
https://www.pref.okinawa.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/012/957/dai1syou.pdf
19. 日経BP「勝ち筋の作り方」
<https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/18/00920/00005/>
(参照日: 2025年6月5日)
21. DIAMOND online「森岡毅の新テーマパーク」
<https://diamond.jp/articles/-/358410> (参照日: 2025年6月5日)

13

14

ご清聴、ありがとうございました。

14

15